

様式第9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
北広島地域	北広島町	平成25年度～平成29年度	平成25年度～平成29年度

1 目標の達成状況

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成24年度)	目 標 (平成30年度) A	実 績 (平成30年度) B	実績/目 標※3
総人口	19,762人	19,472人	18,671人	—
公共下水道	汚水処理人口	7,219人	8,462人	104.5%
	汚水処理人口普及率	36.5%	43.5%	130.0%
集落排水施設等	汚水処理人口	2,695人	2,964人	10.0%
	汚水処理人口普及率	13.6%	15.2%	62.5%
合併処理浄化槽等	汚水処理人口	7,730人	7,343人	562.2%
	汚水処理人口普及率	39.1%	37.7%	671.4%
未処理人口	汚水未処理人口	2,118	703	17.0%

※3 (実績の割合-現状の割合) / (目標の割合-現状の割合) を記載

2 各施策の実施状況

施策種別	事業 番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
処理施設 の整備に 関するも の		浄化槽設置整備事業	北広島町	生活雑排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道等予定処理区域以外の地域の住宅に合併処理浄化槽の設置費用の一部を補助する。	平成25年度～平成29年度	平成25年度：33基 平成26年度：13基 平成27年度：12基 平成28年度：21基 平成29年度：18基 合計：97基

3 目標の達成状況に関する評価

汚水処理人口普及率は、平成30年度実績で89.9%であり、目標の96.4%に届かない結果となった。

公共下水道汚水処理人口普及率は45.6%と目標値43.5%を上回った。一方で、合併処理浄化槽汚水処理人口普及率は29.7%と目標値37.7%を大きく下回る結果になった。

原因としては、合併浄化槽から公共下水道、農業集落排水接続への転換に伴う減少に加え、人口減少や高齢化等により、単独浄化槽、汲み取りからの合併処理浄化槽への転換が進んでいないことが考えられる。

また、未処理人口実績は目標達成には至らなかったが、汲み取り、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽の転換が当初想定より遅れていることなどが原因と考えられる。

(都道府県知事の所見)

汚水処理人口普及率はとしては現状89.2%に対して実績89.9%と改善されている。

この結果は主に公共下水道の普及によるところが大きく、合併処理浄化槽については5年間で計97基の整備となっており、本計画により未処理人口減少に努めていると考えられるが、未処理地区への効率的な合併浄化槽の設置により未処理人口の更なる減少を図る必要がある。

地域の高齢化及び人口減等の背景もあり、合併浄化槽への転換がなかなか進まない現状にあるが、引き続き町民への広報、補助制度の継続等により合併処理浄化槽への転換を推進していただきたい。